

国有林防災ボランティア活動実施報告

青森林業土木協会

活動内容	
	<p>1 豪雨による土砂崩落災害を踏まえた既存施設の点検・調査</p> <p>(1) 実施年月日： 平成28年6月28日</p> <p>(2) 実施場所： 青森森林管理署管内</p> <p>(3) 参加会員数： 会員ほか4社 7人 青森森林管理署 3人 延べ10人</p> <p>(4) 協定森林管理局：東北森林管理局</p> <p>(5) 活動内容： 5月の豪雨により、住宅に被害を及ぼす土砂崩落災害が発生しました。 このため、青森森林管理署の要請を受けて、近隣の「山地災害危険地区及び治山施設」について、点検・調査を行いました。</p> <p>2 台風10号に伴う林地被害、治山・林道施設等の点検・調査</p> <p>(1) 実施年月日： 平成28年9月5日～20日 延べ11日間</p> <p>(2) 実施場所： 岩手県内(三陸中部・三陸北部森林管理署、久慈支署管内国有林一円)</p> <p>(3) 参加会員数： 5社 延べ48人</p> <p>(4) 協定森林管理局： 東北森林管理局</p> <p>(5) 活動内容： 岩手県沿岸部は、8月30日に上陸した台風10号により、局地的な大雨となり、総降水量が約300ミリの大雨となりました。これに伴い、特に、大船渡市、宮古市、岩泉町、久慈市などでは大規模な山地災害の発生が予想されたことから、三陸中部・三陸北部森林管理署長及び久慈支署長から、被害調査の要請を受けました。 当協会は、岩手県内の会員が手分けして、既設林道等の巡視、林地被害、治山・林道施設等の点検・調査及び沢にある倒木・枯損木等の状況調査を実施しました。 点検結果は、大きな崩落箇所は見受けられませんでした。林道の路面流失、法面・路肩崩落等の被害状況と概要について関係署へ報告しました。なお、三陸北部署・久慈支署管内では、林道の通行不可により点検できない箇所もあり、今後も調査を行うこととしております。</p>
活動写真・報道	(豪雨による土砂崩落災害を踏まえた既存施設の点検・調査)
	
(バットレスダムの機能点検)	(住宅裏法面の点検)

(台風10号に伴う林地被害、治山・林道施設等の点検・調査)



北川目林道(路体流出)



鬼丸林道(路肩決壊、大型土のう流失)



天望沢林道(土砂堆積)



ブナ又林道(路面洗掘)



新田林道(路肩決壊、法面崩落)



栢沢林道(路肩・路面洗掘)